

令和5年12月 斐伊川水系水質情報

令和5年12月(宍道湖5日・中海6日採水)							単位:mg/l(Chl-a: µg/l)			
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	4.6	△	平年並み	2.9	○	良好(平年並み)	4.2	△	平年並み
全窒素	上層	0.35	○	良好	0.24	○	良好	0.42	△	平年並み
全リン	上層	0.031	△	平年並み	0.023	○	良好	0.042	△	平年並み
Chl-a	上層	15	△	平年並み	7.3	△	平年並み	17	△	平年並み
塩化物イオン	上層	4,280	×	やや高い	12,600	×	やや高い	9,950	△	平年並み
	下層	5,020	×	やや高い	15,000	△	平年並み	13,200	△	平年並み
溶存酸素	上層	12.0		平年並み	10.0		平年並み	12.1		平年並み
	下層	8.2		平年並み	5.6		平年並み	5.7		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.0	やや上昇	3.5	下降	4.2	横ばい
全窒素	上層	0.54	下降	0.40	下降	0.48	横ばい
全リン	上層	0.067	下降	0.062	下降	0.075	下降

宍道湖の透明度は2.1mから2.3mと横ばいで、良好。中海の透明度は2.0mから2.7mと上昇し、平年並み。米子湾の透明度は1.5mから2.0mと上昇し、平年並みとなっている。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

↑	★	<非常に高い>
↑	☆	<かなり高い>
↑	×	<やや高い>
↑	△	<平年並み>
↑	○	<良好>
↑	◎	<かなり良好>
↓	○	<やや低い> (塩化物イオン)
↓	◎	<かなり低い> (塩化物イオン)

平均値+標準偏差値の3倍
 平均値+標準偏差値の2倍
 平均値+標準偏差値
 10年間平均値
 平均値-標準偏差値
 平均値-標準偏差値の2倍
 平均値-標準偏差値の3倍

ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
 ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化… 横ばい

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%